

2023 年度（一社）近代日本美術協会東京支部通信 9月号

1. 「2023 公募近美関東美術展」

「2023 公募近美関東美術展」は東京都美術館 1階第 2 展示室で開催いたしました。本展は新鮮な才能を持った作家の作品を紹介することに重点を置き、(一社)近代日本美術協会所属のベテラン作家の意欲的な作品との出会いの中で新たな萌芽を見出していくことを目標としております。

今展の一般公募の出品作品は東京都を主として、関東各県、四国、東北、近畿、中部など全国的な広がりを見せています。コロナ禍を超え新たな躍動を感じさせる作品が数多く出品されました。

(一社)近代日本美術協会に所属する作家からは、東京支部を中心として四国支部、千葉支部、埼玉東部支部、埼玉西部支部、群馬赤城支部、東北支部など多くの優れたベテラン作家からの出品があり活気あふれる展覧会となりました。

2023 公募近美関東美術展種類別展示点数 () 内は 2022 年度

種類	会員	一般	計
日本画	5(4)	2(0)	7(4)
油彩画	28(35)	30(40)	58(75)
水彩画	19(17)	10(15)	29(32)
水墨画	0(0)	0(1)	0(1)
アクリル画	13(13)	14(8)	27(21)
パステル画	2(3)	1(1)	3(4)
色鉛筆・鉛筆画・ペン画	1(1)	1(1)	2(2)
和紙画	2(2)	0(1)	2(3)
ミクストメディア	8(8)	3(0)	11(8)
タイル画	0(0)	3(0)	3(0)
糸かせ画	0(0)	1(0)	1(0)
計	78(83)	65(67)	143(150)

2. 2024 公募近美関東美術展

●会期：2024 年 7 月 2 日～8 日

会場：東京都美術館 1 階第 2 展示室

申込：2024 年 6 月 1 日までに応募申込及び出品料払い込み

応募要項・出品申込書は 2024 年 1 月送付予定。

3. 「第 50 回記念近代日本美術協会展」—東京支部の皆様のすばらしい作品を期待します
東京都美術館 1 階第 1、第 2 展示室で 11 月 18 日～11 月 24 日開催されます。

●会期：令和 5 年 11 月 18 日～11 月 24 日

会場：東京都美術館 1 階第 1 展示室、第 2 展示室

申込締切：令和 5 年 10 月 10 日

搬入：令和 5 年 11 月 1 日

・作品の大きさ：一般公募部門 20 号～100 号、

小品公募部門 8 号～15 号

出品申込書の支部名を書く欄に東京支部と書くのを忘れないでください。

4. 研修会

日時：令和 5 年 9 月 15 日（金） 10 時 30 分～12 時 30 分

会場：東京都美術館スタジオ

参加費：3,000 円（会場にて）

当日は作品または下図、写真などを持参してください。

希望者は制作意図、質問などをご用意ください。

なお当日参加できない方で講評希望される方は 9 月 15 日までに作品写真、制作意図質問などをお送り下さい。後日講評を送ります。

連絡先：一般社団法人近代日本美術協会東京支部

〒162-0814 新宿区新小川町 6-27-1101

TEL：03-3267-0039、FAX：03-3267-0039

携帯：080-3028-4534

E-mail；mail-t@kinbi.jp

5. 年会費 納入

2022 年度（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）年会費の納入をお願いします。

年会費：6,000 円/年

注）2023 年 4 月以降に入会され入会金を支払った方は 2023 年度会費が免除されます。

期限：2023 年 9 月 30 日

振込口座：みずほ銀行飯田橋支店、口座名：きんだいにほんびじゅつぎょうかいとうきょうしぶ近代日本美術協会東京支部

口座番号：普通 2456720

2023 公募近美関東美術展受賞者一覧

近美関東美術展大賞	手嶋 智美	道化師の躍り
近美理事長賞	兼元 和美	春を待つ
ベスト作家賞	雨宮 正子	月食
ベスト作家賞	飯田 亮子	雨の御堂筋
ベスト作家賞	飯室 眞	日光街道蒲生一里塚
ベスト作家賞	岩崎 信也	風薫る社家
ベスト作家賞	西村 益美	宵待月
ベスト作家賞	宮林 忠政	Av. des champs-Elysees (シャンゼリーゼ大通り)
ベスト作家賞	吉田 絵美	希求
特選	北澤 良和	鎮守様への道
特選	河野 眸	過去からのメッセージ
優秀賞	金田 照枝	丸いテーブルを囲んで
優秀賞	中田 幸子	アーリーサマーサンシャイン
優秀賞	野村 幸弘	生、瞑 A-23
新人優秀賞	小原 尋子	Desire (希望)
新人優秀賞	後藤 力祐	宇宙空間
新人優秀賞	齋藤 紘史	妖艶闊歩
奨励賞	伊東 保子	上高地
奨励賞	内山 栄二	七五三
奨励賞	柿沼 迪夫	梅雨明けまじかの栃本集落
奨励賞	木村 美穂子	Now is everything
奨励賞	玉谷 ルミエ	マジック
奨励賞	目崎 冬比古	ハバナの街並み
彩美堂賞	郡司 美知子	廃屋工場
小品最優秀賞	笠井 微明	秋川夕映え
小品優秀賞	岡田 弘子	ハナ・ヒト
小品優秀賞	名取 美樹	桜のように美しい舞子さん
小品優秀賞	平子 映子	現愛車
小品優秀賞	増田 修	気配
小品優秀賞	和出 朝美	古里は春
賞候補	大石 征子	パ・ド・カトル 誇り
賞候補	川崎 小雪	アウスブルグ (ドイツ)
賞候補	河内 正行	海上の街伊根の舟屋
賞候補	倉片 靖子	朝焼けの夫婦岩

FOCUS

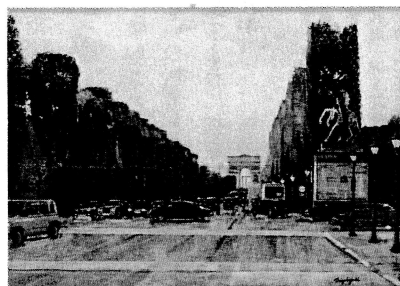
2023 公募

近美関東美術展

手嶋智美「道化師の躍り」
近美関東美術展大賞



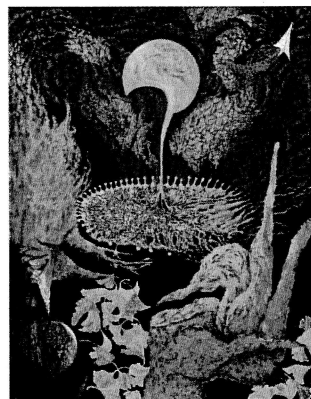
兼元和美「春を待つ」近美理事長賞



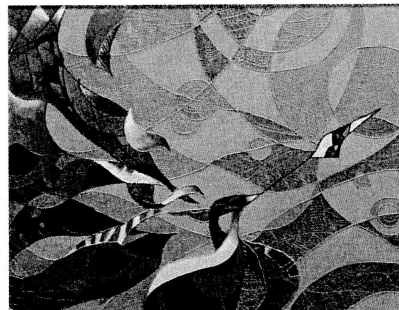
宮林忠政「Av. des champs - Élysees (シャンゼリ
ーゼ大通り)」ベスト作家賞



飯田亮子「雨の御堂筋」ベスト作家賞



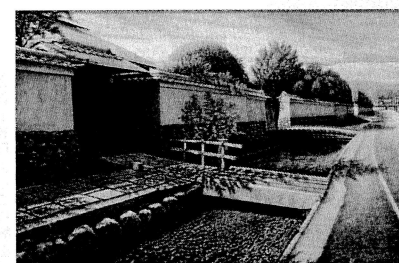
雨宮正子「月食」ベスト作家賞



吉田絵美「希求」ベスト作家賞



飯室眞「日光道蒲生一里塚」ベスト作家賞



岩崎信也「風薫る社家」ベスト作家賞

近代日本美術協会（理事長 渡邊祥行）は、春に東京交通会館で公募小品展、夏にサムホール公募展&オークション、また秋には東京都美術館で全国公募展を開催するなど、会員から一般まで幅広く門戸を開き、活動している。同会の東京支部（支部長 高梨敬子）も支部員だけの活動にとどまらず、支部主催で毎年全国公募の展覧会を開催して

いる。今年も100号から6号までの作品が156点集まり、入選作品143点が東京都美術館に展示された。近美関東美術展大賞には手嶋智美「道化師の躍り」、近美理事長賞には兼元和美「春を待つ」が選ばれた。ここではベスト作家賞までの受賞作品を紹介する。

（7月1日〜7月8日／東京都美術館）



西村益美「宵待月」ベスト作家賞